
異世界設定集

柳 リョウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

異世界設定集

【Nコード】

N6292X

【作者名】

柳 リヨウ

【あらすじ】

柳リヨウの小説の中の、共通的な世界観をまとめた設定集。主に作者自身が混乱しないために作っただけのもの。ちょこちょこ更新&変更を行う可能性が高いです。

アストリア大陸と国家

・アストリア大陸

気候、文化ともにヨーロッパに近い大陸と呼ぶには少々小さい大陸。魔海と呼ばれる突破不可能な海に囲まれ、辺りに連なる島以外にはかの大陸は発見されていない。

精霊の力を借りることによって行使される魔法が発達しているが、精霊自体に文明の発達を押さえられているため、非常に緩やかに成長をしている。

国家

西から東へと並べてあります。

・レスティア王国（エルザイ王国？）

東の大国。西側に巨大な山脈（名称未設定）がそびえ、ほかの国と少々分断された国家。それゆえ独特な文化が多い。

・ロータ王国

かつての大国リア王国から分かれた分国。昔の軍国主義を貫き通す、規律の厳しい国家。リストール王国とは犬猿の仲であったが、各国の王子と王女の尽力により、親和条約が結ばれた。

・リストール王国

暗黒時代終息後、リア王国第四王女フェルシアを初代国王として立て直された王国。血統としてはロータよりもリア王国に近いが、自由で平等な国家を目指し、さまざまな政策が行われている。女王国家。

・（リア王国）

暗黒時代に入るまで大陸一の国力を誇った大国。7代国王の厳しい規律の元栄えたものの、跡を継いだ8代、9代の治世が悪く、フィアーセにより滅ぼされる。

・クセル王国

大陸の南西部に位置する小国。芸術面や学問が発達しており、各国へ高い技術の工芸品を輸出している。

・（デリエスタ王国）

クセル王国の周辺（デリア地域）を最初にまとめ上げた大国。が、度重なるフィアーセとの戦とドレーク一族の能力の消失により国力が低下し、滅びた。

・フィルヌス王国（フィアーセ王国？）

魔術の発達した王国。暗黒時代の折、各国による同盟軍の力で一度壊滅したが、反乱軍の一員として剣を握った獅子王セドムにより復興された。

・聖地トエト

北の果てにある、七匹の竜が住まう聖地。かつて黒竜、赤竜、青竜ファディウストランディウ族ーディウス
エルディウスがこの地を離れ、人の争いに巻き込まれた。その後、白竜より七匹の竜はこの地を離れることを禁じられた。

種族（前書き）

いくつかの独自解釈、オリジナル設定があります。無いとは思いますが信じないように。

種族

・人狼

強さを追い求めた人間の亜種。月の神の加護を受け、月の満ち欠けにより身体能力が大きく変化する。銀の髪に金の瞳を持ち、満月の夜には尾と耳が生える。常人よりも強い筋力を持ち、少々血気盛ん。

・吸血鬼

人の精気^ちを体内に取り込むことにより生命を保つ方法を手に入れた魔術師一族。ただし、血を吸い続けるとやがて理性を失い、怪物と化す。この魔術は子孫へと受け継がれていくが、人と交わり、血が薄くなると常人と変わらなくなっていく。現在純血の吸血鬼はほとんど存在しない。町での居住を認められているのはクォーター以下の者のみである。

・精霊

万物を構成するもの、またはそれが意思を持ったもののことを言う。火や水、風などがすべてこれに当てはまる。時を重ねるにつれて意思を持ち、はつきりとした実体を持つようになる。低級の政令は一部の人間にしか見えず、みるものによって別の姿に見えるらしいが、ある程度の力を持つと決まったシルエットをとるようになる。シルフやウィンディーヌのように若く美しい女性の姿をとるものもいれば、サラマンダーやノームのように蜥蜴や小人の姿をとるものもある。

・エルフ

エルフは正式には種族ではなく部隊である。正式名称は対人間戦闘精霊組織（変更の余地あり）であり、はっきりとした実体を持つだけの力のある精霊たちによって構成された戦闘組織である。彼らの役目は精霊たちの領域を犯す人間の撃退、戦争の沈静など。彼らの前に魔法は通用せず、科学の発達していないこの世界において最強の部隊である。

・竜 エリムン

竜はほかの種族とは違った神の創造物である。ゆえに彼らはほかの種と比べ物にならないほど強い。人を超えた知を持ち、精霊を除いて唯一魔術を操ることができ、一息で千里を超える翼を持ち、鋼よりも硬い鱗でその身を守り、その炎はすべてを焼き尽くす。彼らは温厚であるが、魂の光と闇の均衡が最も人と近く、どちらかに引きずられやすい。気高く長命で、エルディウスファディウス原始の時代より生き続けている。

竜は七匹しか存在しない。エルディウスファディウス白竜、黒竜、赤竜、青竜、黄竜、紫竜の七匹である。

神について

神には上位、下位があり、いくつかの呼び名が存在する。

大神 神の中でも特に上位に当たる神。

半神 人から神になった者、または人の血を継ぐ者。

落神 神の座を追われた者。

・光の神 エリヤ

混沌より生まれた大神。女神。天上より常にこの世を見守り、太陽の神とも呼ばれる。

・闇の神 ファウル

混沌より生まれた大神。男神。光溢れる地上に相容れることの出来なかった彼は、闇の帳を残し、地の底へと去った。

・月の神

エリヤに生み出された男神。夜を照らす役目を背負う。暗黒時代の

折一度消滅した。

・時の神

ファウルに生み出された女神。すべての時を動かし、運命を編み上げる。

・炎と慈愛の神 デイルトラ

エリヤの末娘。人に炎を与えた。暗黒戦争の折、反乱軍について戦い、その果てに命を落とした。時の女神の予言により、千の時を超え人として蘇るとされる。

・戦と舞踊の神 デイレイア

かつて小国であった頃のリア王国の舞姫。愛する王に勝利をもたらしたが、結果戦によりその王を失う。戦女神と崇められた彼女はエリヤによって救われ、神となった。彼女に祈りを捧げると愛するものを戦で失わずにすむと言われる。

・言語の神 フィーア

知の獣を見守る男神。彼の祝福により世界の均衡が壊れ、神の座を追われた。森の奥に庵を建て、今もひっそりと暮らしていると言われる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6292x/>

異世界設定集

2011年12月18日13時59分発行